

生涯学習

学習機会の提供

見つめよう!

親としてのあり方

第3回 幼・保合同家庭教育学級

今日、家庭教育という分野が注目を集めています。世の中の動きの激しさの中で、子どもの世界がさまざまにゆれ動いています。人々の価値感も物質偏重の見方となっており、その反面、精神の豊かさが忘れられてきているように思われます。

将来の我が郷土の姿を決めるのは、現在の青少年のあり方です。思いやりのある子、よく考えて行動する子、必要ときにがまんできる子……そんな子どもたちがたくさんいれば、将来の三隅はきっと住みよい町となることでしょう。そのためには、親の意識改革が必要です。そこで、本年度で第三回目となる幼稚園・保育所合同家

庭教育学級では、東京家庭教育研究所長 川越淑江先生をお迎えして、子育てにおいて忘れてはならないことについてお話をうかがい、親としてのあり方を見つめ直す機会にしたいと思えます。

子育てまっ最中のお父さんお母さん、いっしょにお話を聞いてみませんか。

日時 平成5年7月9日
午前9時30分～

会場 農業者トレーニングセンター 研修室

講師 東京家庭教育研究所 所長 川越淑江先生

はやく

大きくなくれ

ふれあい生産活動

去る六月十六日(木)、連日の降雨の合間をぬって、明倫小学校全児童と老人クラブ連合会員とのふれあい芋植えが行われました。

PTAの方々の協力で耕された畑に、会員の皆さんの丁寧な指導を受けて児童が苗を植えていきました。

経験者の高学年児童が低学年児童に植え方を教えてあげたり、つかまえた虫を見せ合ったりとほほえましい場面も見られ、世代間、児童間の交流の成果をあげました。

秋にはふれあいの取り入れが予定されており、みんな今から楽しみにしています。



第19回清風キャラバン

「めっくり歩こう清風路」

今年も清風キャラバンの季節がやってきました。7月10日(土)・11日(日)の2日間、三隅町青年団が主管となって開催されます。

学校週5日制も2年次を迎え、青少年の学習機会の拡充が図られています。この清風キャラバンは、格好の学習の場であると言えます。

萩―三隅間の約20キロという長い道のりを歩くことで、苦しさに耐えうる心と体のたくましさを養うとともに、郷土の歴史や自然を見つめ直すよい機会となります。

さらに、集団活動をとおして、参加者同士の親睦を図り、仲間の輪を広げることにもつながります。

歩きとおした満足感や仲間とふれあう楽しさを味わえるように、青年団をはじめ各種団体が力を合わせて盛り上げていきたいと思えます。

小・中学生だけでなく、自分の体力と気力を確かめてみたい大人の方の多数の参加をお待ちしています。



問い合わせ先

三隅町公民館

☎ 3-0811

